平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名　日華化学株式会社　　上場取引所　名
コード番号　4463　URL　http://nicca.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）江守　康昌
問合せ先責任者（役職名）執行役員管理部門長　（氏名）林　幸照　TEL 0776-24-0213

四半期報告書提出予定日　平成25年8月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	13,775	―	1,268	―	1,405	―	934	―
25年3月期第1四半期	7,949	3.9	374	17.6	337	6.4	203	30.4

（注）包括利益　25年12月期第1四半期　2,292百万円　（―%）　25年3月期第1四半期　915百万円　（162.5%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	53.08	―
25年3月期第1四半期	11.58	―

当社は、平成25年6月25日に開催されました定時株主総会において、「定款一部変更の件」が承認されたことを受け、平成25年12月期より決算期を3月31日から12月31日に変更し、また、3月決算の連結子会社も12月決算に変更しております。これらに伴い、平成25年12月期第1四半期は、当社及び3月決算であった連結子会社につきましては平成25年4月1日から平成25年6月30日の3ヶ月間を、従来からの12月決算の連結子会社等につきましては平成25年1月1日から平成25年6月30日の6ヶ月間を連結対象期間としております。このため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

〔参考〕

12月決算の連結子会社等の連結対象期間を6ヶ月（平成24年1月1日から平成24年6月30日）とした前第1四半期業績に対する当第1四半期業績の増減率は、売上高23.3%、営業利益114.4%、経常利益135.7%、四半期純利益138.0%であります。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第1四半期	39,769	16,100	35.0	790.49
25年3月期	37,095	13,982	32.7	689.68

（参考）自己資本　25年12月期第1四半期　13,910百万円　25年3月期　12,136百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	5.00	―	10.00	15.00
25年12月期	―				
25年12月期（予想）		6.00	―	6.00	12.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年 4月 1日～平成25年 12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	―	2,000	―	2,000	―	2,150	―	122.17

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

当連結会計年度は、当社及び3月決算であった連結子会社につきましては平成25年4月1日から平成25年12月31日の9ヶ月間を、従来からの12月決算の連結子会社等につきましては平成25年1月1日から平成25年12月31日の12ヶ月間を連結対象期間としております。このため、対前期増減率は記載しておりません。

〔参考〕

当社及び3月決算であった連結子会社の平成24年4月1日から平成24年12月31日の9ヶ月間、従来からの12月決算の連結子会社等の平成24年1月1日から平成24年12月31日の12ヶ月間を連結対象期間とした業績に対する平成25年12月期通期連結業績予想の増減率は、売上高20.0%、営業利益26.7%、経常利益18.5%、当期純利益87.9%であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期1Q	17,710,000 株	25年3月期	17,710,000 株
② 期末自己株式数	25年12月期1Q	112,575 株	25年3月期	112,174 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期1Q	17,597,650 株	25年3月期1Q	17,600,024 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する情報 ……
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動の概要 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
(継続企業の前提に関する注記) …… 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 8
(セグメント情報等) …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間の連結業績は決算期変更により、当社及び３月決算であった連結子会社は４月から６月の３ヶ月間を、12月決算の連結子会社等は１月から６月の６ヶ月間を連結対象期間としております。

	売上高 （百万円）	営業利益 （百万円）	経常利益 （百万円）	四半期純利益 （百万円）
平成25年12月期第１四半期連結累計期間	13,775	1,268	1,405	934
（参考）前年同一期間　※	11,176	591	596	392
調整後増減率　※	23.3%	114.4%	135.7%	138.0%
平成25年３月期第１四半期連結累計期間	7,949	374	337	203

※「前年同一期間」の金額は、12月決算の連結子会社等の連結対象期間を６ヶ月（平成24年１月１日から平成24年６月30日）とした経営成績であり、「調整後増減率」はこれに対する当第１四半期連結累計期間の増減率を記載しております。

以下、増減については、この「前年同一期間」との比較で記載しております。

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）におけるわが国経済は、新政権下における金融緩和をはじめとした景気回復策への期待感から景況感は回復しつつあるものの、欧州における財務問題の長期化や新興国経済の成長鈍化などの影響が懸念され、先行き不透明な状況で推移しました。

こうした経営環境のもと、当社グループは、化学品事業、化粧品事業ともに積極的な営業活動を推進した結果、売上高は137億７千５百万円（前年同一期間比23.3%増）、営業利益は12億６千８百万円（同114.4%増）、経常利益は14億５百万円（同135.7%増）、四半期純利益は９億３千４百万円（同138.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

	売上高			セグメント利益		
	第１四半期連結累計期間		調整後増減率（%）	第１四半期連結累計期間		調整後増減率（%）
	（参考）前年同一期間（百万円）	平成25年12月期（百万円）		（参考）前年同一期間（百万円）	平成25年12月期（百万円）	
化学品	9,188	11,634	26.6	387	995	157.2
化粧品	1,987	2,141	7.8	504	584	15.8
合計	11,176	13,775	23.3	891	1,580	77.2

①化学品事業

売上高は116億３千４百万円（同26.6%増）、セグメント利益は９億９千５百万円（同157.2%増）となりました。

海外では、韓国や中国などの東南アジア地区において繊維加工薬剤が好調に推移し、売上高は大きく伸張しました。国内では、機能加工向けの繊維加工薬剤や新規分野向けのその他化学品が好調に推移し、売上高は増加しました。

②化粧品事業

売上高は21億４千１百万円（同7.8%増）、セグメント利益は５億８千４百万円（同15.8%増）となりました。

美容業界においては顧客ニーズの分散が続く中、デミ コスメティクス「ビオーブ」、イーラル株式会社「イーラル　コク」などを核とした当社ナショナルブランド展開に加え、サロンプライベートブランドの受託、山田製薬株式会社による相手先ブランド製造の受託など、多角化戦略が好調に推移し、売上高は増加しました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結累計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、26億７千３百万円増加し、397億６千９百万円となりました。現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の増加及び有形固定資産の増加等により、総資産は増加しました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ、５億５千５百万円増加し、236億６千９百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加、その他流動負債の増加及び短期借入金の減少であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、21億１千８百万円増加し、161億円となりました。利益剰余金の増加、為替換算調整勘定の増加及び少数株主持分の増加が主な要因であります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の32.7%から35.0%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年５月15日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する情報

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,781,311	3,912,757
受取手形及び売掛金	7,726,199	9,052,334
商品及び製品	2,794,958	2,703,363
仕掛品	595,878	595,639
原材料及び貯蔵品	2,573,518	2,781,502
その他	1,260,995	968,505
貸倒引当金	△41,216	△51,860
流動資産合計	17,691,645	19,962,242
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,796,996	7,129,191
機械装置及び運搬具（純額）	2,060,922	2,766,922
土地	6,274,720	6,431,487
その他（純額）	1,467,400	598,162
有形固定資産合計	16,600,039	16,925,764
無形固定資産		
のれん	359,630	341,269
その他	447,190	467,998
無形固定資産合計	806,820	809,267
投資その他の資産	1,997,421	2,072,238
固定資産合計	19,404,282	19,807,270
資産合計	37,095,928	39,769,512

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,436,728	3,973,801
短期借入金	7,742,195	6,543,118
未払法人税等	479,518	243,653
賞与引当金	490,000	240,000
その他	2,048,254	3,811,500
流動負債合計	14,196,697	14,812,073
固定負債		
長期借入金	5,810,083	5,701,268
退職給付引当金	2,217,109	2,248,187
その他	889,963	907,861
固定負債合計	8,917,156	8,857,317
負債合計	23,113,854	23,669,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,898,545	2,898,545
資本剰余金	3,040,249	3,040,249
利益剰余金	7,777,148	8,535,211
自己株式	△46,805	△47,051
株主資本合計	13,669,138	14,426,955
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108,490	114,530
為替換算調整勘定	△1,640,823	△630,865
その他の包括利益累計額合計	△1,532,332	△516,335
少数株主持分	1,845,267	2,189,501
純資産合計	13,982,073	16,100,121
負債純資産合計	37,095,928	39,769,512

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	7,949,192	13,775,917
売上原価	5,285,757	9,315,964
売上総利益	2,663,435	4,459,953
販売費及び一般管理費	2,288,607	3,191,785
営業利益	374,827	1,268,167
営業外収益		
受取利息	2,889	4,379
受取配当金	10,959	17,392
持分法による投資利益	30,888	47,645
為替差益	－	92,910
その他	25,909	72,759
営業外収益合計	70,647	235,086
営業外費用		
支払利息	42,672	55,750
為替差損	30,950	－
売上割引	21,779	21,817
その他	12,563	20,282
営業外費用合計	107,966	97,850
経常利益	337,509	1,405,404
特別利益		
固定資産売却益	673	4,768
特別利益合計	673	4,768
特別損失		
固定資産除却損	1,795	234
固定資産売却損	173	459
投資有価証券評価損	1,053	886
減損損失	－	63,598
特別損失合計	3,022	65,178
税金等調整前四半期純利益	335,160	1,344,994
法人税等	133,455	329,582
少数株主損益調整前四半期純利益	201,705	1,015,412
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△2,178	81,370
四半期純利益	203,883	934,041

(四半期連結包括利益計算書)
(第１四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	201,705	1,015,412
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,481	6,039
為替換算調整勘定	738,664	1,271,529
その他の包括利益合計	714,182	1,277,568
四半期包括利益	915,888	2,292,981
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	753,992	1,950,038
少数株主に係る四半期包括利益	161,895	342,942

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	化学品	化粧品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	6,036,291	1,912,900	7,949,192	7,949,192
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,820	5,763	7,583	7,583
計	6,038,112	1,918,663	7,956,776	7,956,776
セグメント利益	145,881	529,127	675,009	675,009

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	675,009
セグメント間取引消去	4,063
のれんの償却額	1,852
全社費用（注）	△306,096
四半期連結損益計算書の営業利益	374,827

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	化学品	化粧品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	11,634,099	2,141,818	13,775,917	13,775,917
セグメント間の内部売上高又は振替高	48	599	648	648
計	11,634,148	2,142,417	13,776,566	13,776,566
セグメント利益	995,864	584,158	1,580,022	1,580,022

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,580,022
セグメント間取引消去	3,948
全社費用（注）	△315,803
四半期連結損益計算書の営業利益	1,268,167

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「化学品」セグメントにおいて、操業の停止を決定した工場等に係る建物及び構築物等について遊休資産にグルーピングを行い、当該資産の帳簿価額を回収可能価格まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第１四半期連結累計期間においては、63,598千円であります。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。